



本町小スポーツの日アンケート回答

校長 高橋 浩一

新年明けましておめでとうございます。今年の干支は辰。龍（辰）の如く上昇志向で、本町小の子どもたちには成長して行ってほしいと思います。今年もどうぞよろしく願いいたします。さて昨年行われた本町小スポーツの日の保護者アンケートでは多くのご意見をいただきました。すべてにご回答することは難しいのですが、ご要望と思われるところを集約いたしまして、本校の実態をふまえた次年度の指針を回答として以下の通り、お示しいたします。保護者の皆様におかれましては、すべてが納得いくものではないとお感じになるかと思いますが、児童や本校の実態、学習としての意義、教職員の働き方改革の観点からご理解を賜りたいと存じます。よろしくお願いいたします。



Q1 赤白のチーム対抗は行わないのか？団体競技は行わないのか？全校競技は行わないのか？得点制にしないのか？応援合戦は行わないのか？得点制にしないのであれば着順が可視化される短距離走やリレーは廃止すべきである。

A 次年度も全学年において表現運動と短距離走だけを行います。ただし、高学年は選抜リレーも行います。赤白のチーム対抗や得点制にはせず、応援合戦は行いません。

まず体育科において育成すべき資質・能力が示された学習指導要領では表現運動、短距離走、リレーが記載されていますが、それ以外の団体競技（全校競技）については記載されておられません。

また教育課程の編成を行う際、タブレットを活用した授業の推進など新しい教育活動に時間を費やすことを考えるとといった教員の働き方改革の観点においても、過去に行われてきた行事の在り方を見直し精選していくことが必要となります。よって団体競技を行い、赤白に分けてチーム対抗とし、イベントとして盛り上がる「運動会」の趣旨ではなく、体育科における学習の一環としての趣旨で次年度も進めたいと考えています。

さらには、短距離走は個人競技であり、そのレースの中で順位を争うことが運動の特性となっています。この点からも赤白に分けて、個人競技の特性以外のところで得点を競うことは次年度も考えていません。選抜リレーに関しては1～4年も行いたいところではありますが、1～4年生児童の練習時間や体力の問題、また当日の時間の問題から割愛させていただきます。

Q2 近隣の幼稚園や保育園と日程が被らないでほしい。また日程調整ができないなら、当該学年の演目の間隔を開けてほしい。⇔幼稚園や保育園との日程問題とは関係ないが、間延びするから当該学年の演目の間隔を短くしてほしい。

A 自校（自園）のカリキュラムやプログラムを優先的に考え、そこに所属する児童や園児のモチベーションや体力への配慮、また教職員の準備を優先させるため日程調整は行いません。各学校（各園）の年間予定を確認して、開催日を変更する調整をすると、他の行事の準備や取組に支障をきたす可能性があります。また当該学年の演目の順番や間隔につきましては、進行上ロスなく（白線ラインの準備や児童の移動など）行われることを考えています。

Q3 本町小スポーツの日の5校時は行わず、保護者と一緒に帰ってもよいのでは？

A 5校時は本町小スポーツの日を振り返り、仲間と達成感を共有したり、作文を書きたいする時間として有効であると考えます。ただ、遠方から親戚が来ているので早退したいなど各ご家庭の事情があるようでしたら事前に担任にお申し出ください。その際は、ご家庭で作文を書く等の課題への取組にご協力いただけると幸いです。

Q4 保護者と児童が一緒にお弁当を食べたい。

A 様々な事情で、それが叶わないご家庭もあります。そのご家庭や児童に配慮することを優先したいと考え保護者と児童が一緒にお弁当を食べる時間は設けません。夕飯など、児童が下校した後、食事の団らんを楽しんでいただければと思います。

Q5 集合写真や保護者と一緒に写真を撮る機会を設けてほしい。

A 時間の関係や進行上の都合、また学習の成果を発揮する趣旨という観点から、そのような機会を設けることは考えていません。

Q6 保護者の観戦は入れ替え制の方がよいのでは？(観戦場所を陣取る方がいるので。)ずっと立ち見で待ち時間が長く感じた。

A 基本的に入れ替え制にはせず、すべての演目を観戦していただき他学年の様子も知っていただきたいと思ひます。待ち時間に関しては体育館を開放してありました。お便りにも記載したのですが、ぜひ体育館をご利用ください。

保護者のモラルに任せながら、トラックの最前列、短距離走のゴール付近は当該学年優先席とし、その演目が始まる前にも、その旨のアナウンスを入れていました。それでも陣取る方がいるようでしたら、学年別に色分けされたリボンを全家庭に準備・配布の検討も考えられます。ただ、その準備時間は膨大で教職員が行うと日々の教育活動に支障をきたします。事前に準備してくださるボランティアを保護者の方から募集することも考えられますが、あまり現実的ではないと思ひれます。

Q7 自転車での来校を認めてほしい。

A 自転車での来校は控えていただきたいと思ひます。まず保護者全員分の駐輪場のスペースがございません。また一部の方（近隣の幼稚園や保育園も見に行く、本校からご家庭が遠い）の申し出を受け入れてしまうと、どこまでが受け入れの対象になるのか線引きが難しく、結局一部ではなく、多くの方を認めざるを得ない状況となり、駐輪スペースの確保ができません。

Q8 入り口は西門、退出口は北門としているのに、西門から出ている人がいた。

A 西門や北門に常時、管理員を配置するのは難しいので、競技の合間にアナウンスで、その旨を知らせていきます。または、退出口は北門、西門どちらでも可とすることも考えています。

Q9 来賓受付でリボンや名札がない人が入場しているのは不公平である。

A 保護者で、リボンや名札がない人が来賓受付をして入場していたかもしれませんが、祖父母など親戚の方が急遽来校したケースもあり、そうした方々の入場を無下に断ることはできませんでした。単純にリボンや名札を忘れたのか、先述のケースなのかの識別は難しく、保護者のモラルに任せるしかないと考えています。来賓に関しましては、プログラム（招待状を兼ねる）を送ってあり、それをもとに受付をいたしました。プログラム（招待状を兼ねる）を持参していない方でも、本校と関わりのある方が確認し、ご芳名いただくことで不審者ではないと判断でき、入場していただきました。

Q10 敬老席を増やしてほしい。増やせないなら体育館に椅子を並べてほしい。敬老席のマナーやルールが悪い。

A 今年度以上に敬老席を増やすのは、テント購入の予算、またスペースの問題から難しいです。（昨年度と比較して敬老席は増やしています。）
体育館の椅子並べに関しては、準備・後片付け等で教職員の勤務時間が守れないので（今年度ですら前日準備で30分オーバー）できません。そこで保護者持参による敷物、簡易チェアの体育館での使用を認めます。

敬老席から立ちあがったり、敬老席からはみ出して参観したりする方がいるようなので、次年度は学校からのお便りにそれらの行為を禁止することを記載して、当日もアナウンスで注意を促します。また敬老席を優先席と称し、入れ替え制も検討します。

Q11 妊婦さんへの配慮もあるとよい。

A 敬老席とせず、優先席として妊婦の方も利用できるようにします。ただし、これ以上席を増やすことは難しいので、優先席も交代制にして参観していただくことであれば可能な配慮かと思えます。今年度は体育館に授乳室やオムツを取り換えるスペースを作りました。また体育館は休憩室としても利用できました。

Q12 敬老席のテントの位置をずらしてほしい。1レーのゴールテープを切るところを写真でおさめようとすると1位なのか2位なのか分かりにくい。

A 敬老席のテントの位置をずらすことは難しいです。敬老席、児童席、本部の配置は全体のバランスを鑑みて決めています。着順に関しましてはアナウンスしておりますので、シャッターチャンスまでの配慮はご容赦ください。

Q13 遊具や鉄棒などにスランテープだけでなく、×マークを掲示してほしい。小さな子も理解できるから。⇒小さい子のために遊具や鉄棒など使用させてほしい。

A 視覚優位な情報で意味理解を助ける×マークも掲示します。

小さな子は、スランテープだけですと確かにそれを見て遊べると考えるかもしれませんが、小さい子の使用に関しては保護者の方も観戦するところで安全管理が行き届かなくなる可能性がありますので使用禁止のままとします。

Q14 砂埃がひどく、朝一番の水まきをした方がよい。

A 朝一番の水まきは準備の関係や勤務時間の関係上できません。

前日の準備時間の前にスプリンクラーを稼働させ、校庭に水分を含ませて臨もうと考えます。前日にテントを設営したり、校庭にラインを書いたり、杭を打ったりする準備は約2時間かかります。教職員の勤務時間を考えると前日にしか、その準備時間はとれません。そうして当日を迎えると、スプリンクラーの配置や構造上、朝一番の水まきは不可能となります。

Q15 短距離走で何レースなのか分かるようにしてほしい。走る児童の名前をアナウンスしてほしい。

A 次年度は放送で何レースなのかアナウンスします。走る児童の名前のアナウンスに関しては個人情報保護や進行の遅れが懸念されますので行いません。

今年度はゴール付近で、何レースなのか分かるように大きなカードで示していましたが、見えない方も多いようですので、放送でのアナウンスに替えて廃止しようと思います。

Q16 短距離走でゴールテープを切る瞬間、減速してしまう児童(1年生)が多かった。

A 今年度も短距離走の練習でゴールテープを切って駆け抜ける練習は取り入れています。次年度も引き続き指導をしていきます。

Q17 5.6年表現運動で児童が観客席(児童席)のギリギリに近いところで演技していたので、前の観客や待機児童と被ってしまい、後方の保護者は見えなかった。もう少し校庭の真ん中で演技させてほしい。

A 隊形移動となって輪になるところでは、先述のことを意識していきます。ただし、児童の人数上どうしても大きな輪になり、観客席(児童席)のギリギリに近いところで演技することが必要な場合があるかもしれませんので、その際にご容赦ください。

Q18 流行りのテンポの良いダンスもよいが、ソーラン節などの民舞があってもよいのでは？

A 児童の興味関心や指導者のスキル、演目全体のバランスなどを考慮して検討していきます。

Q19 表現運動で踊るポジションが、どのタイミングでも真ん中で、探すのも写真におさめるのも大変であった。

A 表現運動で踊るポジションについては、事前の学年だより等でお知らせしており、それを頼りにしていただく他ございません。踊るポジションを変えていく隊形移動でも大きく動かしてほしいとありましたが、発達段階を考えると難しいことがあります。シャッターチャンスまでの配慮はご容赦ください。

Q20 本町小スポーツの日、直前にインフルエンザになった。感染対策をしてほしい。

A 教室内の窓を開けた喚起、手洗いの励行など感染対策は行っていました。また毎日欠席状況や健康状態を把握し、校医とも相談しながら(学級閉鎖のタイミングや期間も含めて)養護教諭や担任が健康観察を行っていました。対策の徹底という意味では、改善の余地はあると思います。

Q21 迷子を二人見かけて一緒に保護者を探した。小さな子から目を離さないよう注意喚起が必要であり、見守りのスタッフもその対応として女性を増やしてほしい。(小さな子は男性に近づかないから)

A 迷子を見かけた際は、ぜひ本部までお連れいただければ幸いです。お預かりし放送で服装などの特徴をアナウンスいたします。(個人情報保護の観点からお名前は伝えません。)

他にも以下のようなご感想がございました。

- ・1年生で初めての参加でしたが、みんな一生懸命表現していて、キラキラ輝いていた。
- ・1, 2年生でダンスをよく覚えて踊っており、何より楽しそうに踊っていたのがよかった。
- ・1, 2年生のダンスがとてもかわいかった。
- ・3年生はダンス含めて3種類もあったが4年生と共に真剣に、楽しそうにやっていて感動した。
- ・3, 4年生のダンスと縄跳びは見ごたえがあった。
- ・5, 6年生の演技が見ていてたくましく楽しみな気持ちになった。さすが高学年という演技だった。
- ・表現でグループごとに子供たちが考えたダンスを披露する取組はよいと思う。
- ・高学年のリレーは見ていて胸が熱くなった。スポーツの日の花形競技だと思う。
- ・どの学年も選曲が素晴らしい。どの学年もダンスがとても上手だった。パフォーマンス力が高い。
- ・各学年の子供たちの能力が思っていた以上に高く、集団の中での個人の価値が輝いているように見えた。
- ・子供たちがみんなまとまっていて余計な動作がなく素晴らしい。学校全体の雰囲気よさを感じる。
- ・みんな真剣に取り組み、積極的に参加している様子を見て、成長を感じた。明るい気持ちになった。
- ・思わず声をあげて応援したくなるシーンが何度もあり、子供の一生懸命さが伝わってきた。
- ・友達を応援する姿を目にして成長を感じた。
- ・友達と協力しながら一つのことに取り組む姿に胸が熱くなった。
- ・頑張る姿や友達と楽しく過ごす様子を見て、順調に学校生活を送っていることを再確認し安心した。演目が完璧な出来栄でたくさん練習して頑張っていたのでうれしく思った。
- ・短距離走で必死に走る姿を見て感動した。結果が振るわなかったが成長を感じた。
- ・準備体操から真剣に取り組んでいてとても感心した。
- ・短距離走で係の児童が走り終えた児童に「がんばったね」と言葉を掛けていて感動した。
- ・毎日楽しそうに練習している姿を見て、先生方が丁寧に教えてくださっていることが伝わってきた。
- ・全体的に完成度の高い演技で、見ごたえがあった。先生方の指導の賜物だと思う。
- ・校長先生の言葉が端的で分かりやすい。労いの言葉は子供の心に刻まれたと思う。
- ・他学年の競技も見ることができてよかった。知り合いの子供も見ることができてよかった。
- ・今年から全学年の演技が見られたので、きょうだいでよい思い出となってよかった。
- ・場所取りもなく、朝早くから並ぶ必要がないのでよい。また好きなタイミングで帰れるのはとても助かった。
- ・立ち見の方が子供たちの競技に合わせて移動もしやすく見やすかった。
- ・学級閉鎖があり、準備期間が短くなったが完成度が高くなるよう調整いただき、ありがとうございました。
- ・インフルエンザが流行る中、全校練習は大変だったことと思います。ありがとうございました。
- ・体育館が開放されていて、未就学児がきょうだいの演技時間を待つ間、とても助かった。
- ・敬老席のおかげで祖母がゆっくり見ることができた。
- ・車イススペースがあってとてもよかった。
- ・開催に向けての準備、当日の運営など、先生方、係の方、ありがとうございました。
- ・パトロールする方もいてくれて心地よく過ごせた。
- ・忙しい業務の中でも、先生方の準備、進行、指導が行き届いていて素晴らしかった。
- ・子供の踊る位置を事前に教えていただけで助かった。
- ・事前のプログラム配布により、保護者は我が子の出番の見当が付けられた。
- ・事前のアナウンスのおかげで自分の子供の競技の際は、前の方を空けていただいております、見やすかった。
- ・鑑賞時他学年の保護者と譲り合うことができた。保護者のマナーがよいと感じた。
- ・演目は少な目であったが、一日がかりでやるより、コンパクトでよかった。

- ・競技・演目の間の無駄がなく内容が詰まっており、あっという間に時間が過ぎてしまうほど濃密な時間だった。
- ・順位や競技なども時代に合わせて変化があったがとても楽しく、子供たちも楽しんでいました。
- ・各学年2種目に集中することも時間が限られている中でよいことであると思う。
- ・赤白に分けず実施したのがよかった。みんなでみんなを応援する雰囲気を感じ取ることができた。

【お知らせ】

令和5年度卒業式（令和6年3月25日）につきましては、保護者席の最前列を、世話人会の役員を務めていただいた保護者の方の優先席として確保させていただきます。卒業生が本町小に在籍する6年間の中で（転入の場合はその日から卒業式を迎える日まで）1回でも、世話人会の役員を経験された方を対象とします。これはお忙しい中、度々ご来校いただき、本校のためにリーダーシップを発揮されながらご活躍いただいたことへの感謝の気持ち、誠意を表したいと考え、ささやかではありますが、本校の方針を示させていただくものです。世話人会は任意の団体であるので、特に規約などは存在せず、この方針に関することで、保護者の皆様から了承を得る手続きは必要がないと考えますが、ご理解の程、よろしく願いいたします。今年度の卒業式における対象となる方へは、世話人会を通じて1月31日までにご連絡いたします。

笑顔と学びの体験活動プロジェクト

ゲストティーチャー 城 彰二さん 来校

HPにもアップいたしましたが、11月9日（木）、東京都教育委員会が推奨している「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の一環で、元プロサッカー選手の城 彰二さんが来校していただきました。



この日は、本町小の先生方も朝からハイテンションでしたが、正直子供たちにとって、城 彰二さんの活躍というのは、ほぼ分からないはずですが、しかし過去を振り返る映像で得点を決めたり、前方宙返りをしたりする姿を見て、歓声があがっていました。また実際にリフティングやボールを高く蹴り上げるパフォーマンスを見た子供たちの表情は笑顔で、元プロサッカー選手の凄さを肌で感じていました。何より、ありがたかったのは城 彰二さんの講話や実技指導で送られた子供たちへのメッセージです。「夢は途中で変わることがあるかもしれないけど、努力を続けることが大切。」「よく見て、よく聞いて、素早く判断・行動。」「自分のことだけを考えず、仲間のことを考える。」このお話いただいた3つの言葉を、子供たちは胸に刻みながら、今後の学校生活や人生を歩んでほしいと思います。このような貴重な体験をさせていただいた城 彰二さん、また関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

本町小学校ホームページ

「学校教育活動」では、日々の学校の様子や行事についてお知らせしています。
ほぼ毎日更新していますのでぜひご覧ください。



1月の行事予定

1	月	元日	17	水	B時程5時間授業、ユニセフ集会、身体計測(1年)、校内書初展始
2	火		18	木	親子DEなわとびタイム終、3・6年ステップアップ
3	水		19	金	ユニセフ募金①
4	木		20	土	
5	金	冬季休業日終 図書館開放日	21	日	
6	土		22	月	B時程6時間授業、ユニセフ募金②、安全指導、クラブ活動
7	日		23	火	B時程6時間授業、ユニセフ募金③、避難訓練、本町っ子タイム⑬
8	月	成人の日	24	水	C時程5時間授業、薬物乱用防止教室6年?
9	火	C時程4時間授業、始業式	25	木	たてわり班、1・2年ステップアップ
10	水	B時程5時間授業、給食始、身体計測(6年)	26	金	午前授業、家読、校内書初展終
11	木	たてわり班、親子DEなわとびタイム始、身体計測(5年)	27	土	
12	金	身体計測(4年)、家読、4年ステップアップ	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月	全校朝会、身体計測(3年)、パナマ大使館交流、委員会	31	水	音楽朝会
16	火	B時程5時間授業、身体計測(2年)、対話による美術鑑賞教育(4年)			



1月の生活目標

「あいさつをしよう」「時間を守ろう」

本町小学校では、今年度のはじめから代表委員会や各学年が挨拶を促進する運動を考え、主体的に活動しています。朝の時間に昇降口に立ち、挨拶の言葉を掛けたり、挨拶の良い人を表彰したりと自分たちで考えた方法で「あいさつの声が響く本町小」を盛り上げています。今月も、教職員も子供たちと一緒にあいさつ溢れる本町小学校を目指します。

「時間を守ろう」では、特に朝の登校時刻や授業の始業時間を守り、日々の学校生活を過ごすことのできるよう指導していきます。ご家庭のご協力もどうぞよろしくお願いいたします。

1月の安全目標

「冬の日の安全な登下校」

寒さが厳しい季節ですが、ポケットに手を入れて歩かないこと、雪や雨の場合は、車がスリップすることも考えられるので、道路の端を通り、安全に気を付けることを特に指導していきます。通学路を守り、安全に登下校できるよう、ご家庭でもお話しください。

西東京市児童作品展

1月26日(金)から1月29日(月)まで、西東京市南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」にて児童作品展が開催されます。各学年の代表者の図工・書写作品が展示されます。西東京市内の小学校の作品も展示されますので、様々な作品が鑑賞できます。田無方面にお出かけの際は、ぜひきらっとへお立ち寄り下さい。

1月26日(金) 17:30~19:00
 1月27日(土)、28日(日) 9:10~16:50
 1月29日(月) 9:10~13:50

※受付は終了時刻30分前ですので、ご注意ください。

書き初め展について

日本の伝統行事、「書き初め」。その起源は古く、平安時代にまでさかのぼります。一年間の抱負や目標を定め、字の上達を祈願する、という意味があるそうです。

低学年は硬筆を用いて、「姿勢、鉛筆の持ち方、集中力」を大切に、お手本をよく見ながら、一字一字に心をこめて、一生懸命練習しました。

中学年・高学年は毛筆を用いて、大きな書き初め用紙に書きました。筆に墨汁をつけ、半紙に向かう緊張感を味わいながら、大きく伸び伸びと書くように努力しました。

17日から26日まで(平日のみ)、席書会で書いた作品を校内に展示します。保護者の方々は期間中、15:30~16:30の時間、校内にお入りいただき、鑑賞していただけます。全校児童の作品が一斉に展示されることは、同学年の友達だけでなく他学年の人たちの作品を鑑賞し、自分の作品を見直す良い機会となります。保護者の皆様には、是非

学校に足を運んでいただき、お子さんの成長をご覧くださいませようお願いします。

